

## JobArrangerの一般設定について

2026/06/03 10:20 - 匿名ユーザー

<b>ステータス:</b>	回答中	<b>開始日:</b>	2026/06/03
<b>優先度:</b>	高め		
<b>担当者:</b>	保守サポート 担当362		
<b>カテゴリ:</b>			
<b>対象バージョン:</b>			

### 説明

現在、"Job Arranger Manager

7.2.1"を使用しており、Jobの異常終了が発生した際にはJobArrangerの一般設定よりZabbix宛に異常終了の内容を送信しています。ですが、Jobでエラーが発生したときに一般設定より送られない時があります。

JobArrangerの一般設定からZabbixに通知を行う内容には何か基準などはあるのでしょうか。（例. が発生したら通知がされる、実行結果のステータスが××の時は通知されないなど）

また、Job実行先のスクリプトファイルでエラーが発生した際に「リターンコード8を返す」処理はJobの異常終了として捉えられるのでしょうか？

もし、捉えられない場合には、捉えられようにする設定はあるのか、もしくは「 の形式に処理を変更することでエラーとして認識できる」といった代替案をご教示ください。

### 履歴

#1 - 2026/06/04 10:04 - 保守サポート 担当362

- ステータスを新規登録から担当者アサイン中に変更

- 担当者を保守サポート 担当362 にセット

#3 - 2026/06/10 09:27 - 保守サポート 担当362

- ステータスを担当者アサイン中から回答中に変更

JobArrangerの一般設定からZabbixに通知を行う内容には何か基準などはあるのでしょうか。（例. が発生したら通知がされる、実行結果のステータスが××の時は通知されないなど）

JobArrangerからZabbixへの通知は、サーバ側のログメッセージ定義ファイルにおいて、通知対象として設定されているメッセージが出力された場合に行われます。

なお、当該ファイルはJobArranger Serverがインストールされているサーバ上に配置されています。

設定内容は以下のファイルで確認できます。

```
/etc/jobarranger/local/server_logmessage_64BIT.txt
```

各ログメッセージには通知フラグ (notice\_flag) が設定されており、通知フラグが「1」に設定されているメッセージが出力された場合に、Zabbixへの通知が行われます。

例えば、以下の設定の場合、

```
JAICONRESULTNORMAL000001,0,0,ln %s(), job execution err. ...
```

3番目の項目 (notice\_flag) が「0」のため、本メッセージが出力されてもZabbixへは通知されません。

一方、以下のように変更した場合、

```
JAICONRESULTNORMAL000001,0,1,ln %s(), job execution err. ...
```

3番目の項目 (notice\_flag) が「1」となるため、本メッセージが出力された際にZabbixへの通知対象となります。

設定変更後は、以下のコマンドでJobArrangerサーバを再起動してください。

```
systemctl restart jobarg-server
```

また、Job実行先のスクリプトファイルでエラーが発生した際に「リターンコード8を返す」処理はJobの異常終了として捉えられるのでしょうか？

スクリプト実行時にリターンコード（終了コード）8を返した場合、そのままではJobの異常終了として認識されません。

もし、捉えられない場合には、捉えられようにする設定はあるのか、もしくは「」の形式に処理を変更することでエラーとして認識できる」といった代替案をご教示ください。

Jobアイコンの設定にある「ジョブ停止コード」に、異常終了として扱いたい終了コードを設定してください。

例えば、「ジョブ停止コード」に「8」または「1-255」を設定することで、リターンコード8を返した場合に当該ジョブを異常終了（エラー）として判定できます。